

〔麦 類〕

1. 作付の概況

九州地域における平成27年産の麦類の作付面積は56,600ha で、前年と比べて600ha増加した。麦種別では、小麦が33,800ha、二条大麦が21,200ha、裸麦が1,670ha、六条大麦が14haで、前年に比べて小麦は500ha増加、二条大麦は400ha増加、裸麦は180ha減少、六条大麦は3ha増加した。全国の作付面積に占める九州地域の割合は、小麦が15.8%、二条大麦が55.5%、裸麦が33.5%、六条大麦が0.08%であった。県別では、小麦は福岡、熊本、大分、宮崎の各県で増加した。二条大麦は、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島各県で増加した。裸麦は、福岡、佐賀、大分県で減少した。六条大麦は作付面積は少ないが大分県で増加した。

2. 生育概況

播種後気温は高く適度な降雨により出芽は良好で、その後の生育も順調であった。1月には一時的な低温から積雪が観測された日(1月25日)もあったが、2月中旬以降気温は高めに推移し、穂数が少なく、稈長はやや短く、出穂が早まった。4月～5月には降雨が多く、気温も高めであったため成熟期は更に早まり、容積重、千粒重が低下し、平年よりかなり低収となった。降水量が多く、気温が高めに推移したことにより赤かび病、赤さび病が多発した。梅雨入りが平年より1日早い6月4日であったが、成熟が早かったため収穫は順調であった。しかし、枯れ熟れ気味だったためか外観品質はやや劣った。

3. 作柄の概況

九州全体の10aあたり平均収量(過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均)対比は、小麦で88、二条大麦で79、裸麦で75で、すべての麦種で平均収量を大きく下回り、二条大麦は8年連続で平均収量を下回った。また、各県の10aあたり平均収量対比は、小麦は宮崎の58が最も低く58～90、二条大麦は鹿児島の56が最も低く56～86、裸麦は26～86であった。県別で作付面積が300haを超える麦種では、小麦、二条大麦、裸麦いずれも大分県の作柄が不良で70～78であった。

(九州沖縄農業研究センター 水田作研究領域 小麦・大麦育種グループ長 中村和弘)

平成28年産麦類の作付面積と収穫量

(麦種) 地域・県	作付面積	10a 当たり 収量	収穫量	前年産との比較						(参考) 10a当たり 平均収量 対比
				作付面積		10a 当たり 収量		収穫量		
				対差	対比	対比	対差	対比		
(小麦)	ha	kg	t	ha	%	%	t	%	%	
全九州	214 400	363	777 900	1 300	101	77	△ 226 100	77	98	
福岡	33 800	267	90 100	500	102	92	△ 6 600	93	88	
福岡	15 300	286	43 800	100	101	93	△ 2 900	94	88	
佐賀	9 760	273	26 600	△ 90	99	90	△ 3 200	89	88	
長崎	633	209	1 320	△ 30	95	86	△ 290	82	83	
熊本	5 080	256	13 000	180	104	92	△ 600	96	90	
大分	2 810	186	5 230	250	110	99	440	109	78	
宮崎	117	126	147	22	123	124	50	152	58	
鹿児島	40	114	46	△ 2	95	89	△ 8	85	63	
沖縄	27	119	32	14	208	67	9	139	65	
(二条大麦)										
全九州	38 200	276	105 400	300	101	92	△ 7 900	93	90	
福岡	21 200	221	46 800	400	102	89	△ 5 000	90	79	
福岡	5 990	233	14 000	△ 80	99	97	△ 600	96	82	
佐賀	10 800	227	24 500	300	103	86	△ 3 300	88	77	
長崎	1 150	228	2 620	40	104	86	△ 310	89	86	
熊本	1 780	196	3 490	50	103	79	△ 800	81	78	
大分	1 180	163	1 920	30	103	102	80	104	75	
宮崎	56	170	95	△ 15	79	88	△ 43	69	75	
鹿児島	159	114	181	10	107	71	△ 57	76	56	
(裸麦)										
全九州	4 990	199	9 920	△ 210	96	92	△ 1 380	88	78	
福岡	1 670	180	3 000	△ 180	90	89	△ 740	80	75	
福岡	375	248	930	△ 70	84	100	△ 170	85	85	
佐賀	184	226	416	△ 5	97	87	△ 77	84	81	
長崎	106	80	85	18	120	52	△ 51	63	45	
熊本	86	149	128	13	118	101	20	119	86	
大分	899	158	1 420	△ 141	86	87	△ 470	75	70	
宮崎	7	47	3	1	117	69	△ 1	75	26	
鹿児島	11	140	15	3	138	147	7	188	104	
(六条大麦)										
全九州	18 200	293	53 300	0	100	102	1 000	102	104	
九州	x	200	x	x	x	65	x	x	59	
大分	14	170	24	3	127	55	△ 10	71	49	

注：1)「(参考)10a当たり平均収量対比」とは、10a当たり平均収量(過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

2)△は減少、×は非公表を示す。

3)資料は平成28年11月22日農林水産省公表の「平成28年産4麦の収穫量」による。

4)統計数値については、四捨五入により合計値と内訳の計が一致しない場合がある。